

科目名 (Eng)	現代英語 I (Contemporary English I)							
担当教員	鳥居 孝栄							
対象学年等	専攻・学年	授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目	
	各専攻共通一般科目 1	前期	選択	2 (30)	一般	B	○	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-5). (F-4). (F-5). (F-6).							
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3). 6). JABEE基準1(1)との対応：(d)-(2)-c). (d)-(2)-d). (f).							
授業の概要と方針	英字新聞の読解を通して、英文を正しく読み取る力を養うとともに、現代の様々な問題について考察させる。また聞き取りの基礎的な力を養う。							
到達目標	①英文法や構文の基礎力を応用して、英字新聞の概要が読み取れる。・ ②英字新聞に頻出する重要語句を習得する。							
授業計画								
	週	授業項目	理解すべき内容			事前学習		
前期	1	授業の進め方、TOEIC演習	予習・課題のやり方			教材等の準備		
	2	Chapter 1、TOEIC演習	国内政治、 call for			レポート、辞書を使って予習		
	3	Chapter 1、TOEIC演習	国内政治、 rein in			レポート、辞書を使って予習		
	4	Chapter 2、TOEIC演習	ビジネス、 account for～			レポート、辞書を使って予習		
	5	Chapter 2、TOEIC演習	ビジネス、 as long as～			レポート、辞書を使って予習		
	6	Chapter 3、TOEIC演習	外交・国際会議、 persuade～to～			レポート、辞書を使って予習		
	7	Chapter 3、TOEIC演習	外交・国際会議、 account for～			レポート、辞書を使って予習		
	8	Chapter 4、TOEIC演習	海外トピックス、 suffer from～			レポート、辞書を使って予習		
	9	Chapter 4、TOEIC演習	海外トピックス、 recover from～			レポート、辞書を使って予習		
	10	Chapter 5、TOEIC演習	軍事、 allow～to～			レポート、辞書を使って予習		
	11	Chapter 6、TOEIC演習	事故・災害、 prevent～from～ing			レポート、辞書を使って予習		
	12	Chapter 7、TOEIC演習	犯罪・司法、 in return for～			レポート、辞書を使って予習		
	13	Chapter 8、TOEIC演習	環境・公害、 lead～to～			レポート、辞書を使って予習		
	14	まとめ、TOEIC演習	重要構文・重要単語			ノート整理		
	15	答案の確認、TOEIC演習	総復習			テストの反省		
試験について	中間試験は実施しない。期末試験は、100分の試験を実施する。							
評価方法	定期試験80%、課題20%で評価する。							
教科書	English for Mass Communication 2010 Edition、堀江洋文、朝日出版社							
参考書								
関連科目								
履修上の注意	予習の段階で、辞書やテキストの注を使って、英文の大意を把握して授業に臨むこと。 自学自習の確認方法—レポートを定期的に提出させる。							